立小パワフル運動会　～全力で競技演技する子どもたちの姿～

2026年10月29日(木)、晴天の中、第34回「立小パワフル運動会」を開催しました。子どもたちは、各学年の出場種目に精一杯取り組み、自分の力を発揮しました。また、本年度から新しく「応援大賞」を設けることで、どの色も応援団長・副団長をリーダーとして応援合戦にも力が入りました。常に力強い応援をしていて、競技をしている児童は、「がんばるぞ」という思いをもつことができました。本当に、素敵な立入が丘小学校の児童の姿がたくさん見られた温かな運動会になりました。

保護者の皆様、地域の皆様には、児童にたくさんの声援をいただき、ありがとうございました。



運動会を振り返って～応援団長より～

ぼくが団長になろうと思った理由は、いたって単純で自分にむいていると思ったからです。だけど、いざやってみるとみんなをまとめるのが難しく、困ってしまいました。そんなとき、しっかり振付から覚えられるように分けて練習をしたら、みんなが覚えてくれました。その成果が出て、応援大賞と総合１位をとることができました。これは、みんなが力を合わせてくれたおかげです。この経験を生かしてどんどんみんなを引っ張っていきたいです。　　青組応援団長

ぼくは、団長になって協力することの大切さを知りました。応援団のみんなが大きな声で応援してくれたり、たくさん声をかけてくれたりして、とても頼もしかったです。各クラスで応援練習をしていたときも、みんながとても大きな声を出してくれたし、「家でもたくさん練習してきたよ！」と言ってくれる仲間もいて、とてもうれしかったです。来年も５年生にがんばってほしいです。　　黄組応援団長

ぼくは、団長になって思ったことがあります。それは、「一致団結」の大切さです。最初は、どう動けばよいかわかりませんでした。しかし、みんなと動いてみると、やっていくうちに、自然とわかっていくようになって、自分に自信がつきました。結果は、三位だったけど、全力でやったから悔いのない結果でした。中学でも、何事もみんなと団結してやっていきたいです。　　赤組応援団長





